

「経カテーテル的左心耳閉鎖術において解剖学的形態が
Amulet デバイス留置に与える影響の検討」

患者さんへ

調査研究へ参加のご協力をお願い

第 1 版

作成日：2026 年 1 月 15 日

三井記念病院 循環器内科

研究責任者：田中 旬/三木 広亮

1. はじめに

本研究は、当院で行われた診療情報を用いて実施する後ろ向き観察研究です。新たな検査や治療を行うものではありません。本研究は院内倫理委員会の承認を得て実施されます。

2. 研究の目的

経カテーテル的左心耳閉鎖術において、左心耳の形態が Amulet デバイスの留置方法にどのような影響を与えるかを明らかにし、今後の治療の質向上に役立てることを目的としています。

3. 研究の対象となる方

当院にて Amulet デバイスを用いた左心耳閉鎖術を受けられた患者さん。

4. 研究で使用する情報

診療録および術前に実施された経食道心エコー検査の画像情報を使用します。追加の検査や治療は行いません。

5. 研究への参加について

本研究への参加は自由意思によるものです。研究への参加を希望されない場合でも、診療上の不利益を受けることはありません。

6. 研究への不参加（オプトアウト）の方法

本研究への参加を希望されない場合は、下記の相談窓口までご連絡ください。ご連絡をいただいた場合、研究データとして使用することはありません。

7. 個人情報の取扱い

本研究では個人情報保護法を遵守し、個人が特定されないよう十分に配慮して情報を取り扱います。

8. 研究責任者および相談窓口

実施医療機関：三井記念病院 循環器内科

研究責任者：三木 広亮／田中 旬

連絡先電話番号：03-3862-9111